



# 五小だより

学校教育目標  
ともに学びあい、心豊かにたくましく生きる子どもの育成  
～互いに認め合い・つながりあう～

2022(令和4)年6月24日  
第3号  
香芝市立五位堂小学校 校長室発行

## 今年も暑い夏がやってきました

あっという間に、夏至(昼間の時間が1年の中で一番長い日)が過ぎ、1月から考えると、2022年の半分か過ぎたこととなります。この「コロナ禍」も、まだ出口は見えていないにせよ、学校行事も少しずつ緩和されてきました。6月6日(月)には、子どもたちが2年間待ちに待ったプール水泳が始まりました。3年生以下の児童にとっては、小学校に入学して初めてのプール水泳になります。「暑い夏」にはぴったりの学習ですが、新型コロナへの感染症対策を講じながらのプール指導でもあり、私たち職員も新たな気持ちで、緊張感を持ってプール水泳に取り組んでいます。

また、行事としては、これも2年ぶりになるのですが「香芝市陸上記録会」が6月7日(火)に開催されました。本来これは香芝市内の6年生全員が下田小学校に集まり、陸上競技を行うのですが、感染対策を考慮し本年度は各学校での開催ということになりました。それでも、学年全員で競技をすることは運動会以外ないこともあり、大いに盛り上がり6年生にとっては小学校生活の大切な思い出作りができたように思いました。

そして6月17日(金)およそ半年ぶり、新しい学年に替わっての初めての授業参観を行いました。保護者の皆様には「各ご家庭1名、登下校部団別に分散」での参観となりましたが、ご理解をいただき、無事に終えることができました。ありがとうございました。子どもたちに感想を聞いたところ「お家の人が授業を見ていたので緊張した。でもうれしかった。」や「がんばっているところをほめてもらってうれしかった。」と「自分のがんばり」をお家の方に見てもらえることの喜びを感じとってくれたと思います。

その他、6月3日(金)に「羊の毛刈り」も2年ぶりに再開しました。地域の水利組合の方々がお世話をしている羊を学校に連れてきてくださり、毛刈りの実演を見せていただきました。子どもたちは、遠足などで校外に出たときに見る羊とは違い、自分たちの学校に“本物がいる”ということにまず驚いて騒いでしまうことを心配していたのですが、みんな「毛刈り」の様子を食い入るように見ていました。わずかな時間でしたが、子どもたちにとって「本物を見る」という素晴らしい体験をすることができました。このような機会に出会える地域をもった五位堂小学校は、本当に恵まれているなど改めて感じました。

「制限されること」ばかりが目立ってしまい、「何もない学校生活」のように感じてしまいがちです。しかし、少しずつですが以前から行われていたことが再開されたり、以前の形を工夫したりして、行事などの取組が行われ始めています。また、行事の計画段階で「感染症」という目に見えないものの対策を考えることが、それ以外の様々なことにも注意を払うことができるようになるといった、新たな気付きが生まれてきたようにも思います。

もうすぐ1学期が終わりますが、今学期で体験したこと経験したことを次につなげられるよう、取り組んでいきたいと思っております。